

令和4年6月27日

東京学芸大学教職大学院長

佐々木 幸寿

(印省略)

テニュアトラック教員の公募について

- 1 職名及び人数 准教授または講師 1名
- 2 所属組織 研究組織：総合教育科学系 教育実践創成講座
教育組織：教職大学院
- 3 専門領域 生活科、教育課程
- 4 職務内容
 - (1) 学部生並びに大学院生の教育・研究指導
主な担当科目
学部：生活科学研究、初等生活科学研究法、教育課程の理論と実践、社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン
教職大学院：カリキュラムデザイン、授業実践研究、総合教育実践演習、カリキュラムデザイン・授業研究、課題研究、教職専門実習
 - (2) 生活科、総合的な学習の時間、教科横断的な学び等に関する研究
 - (3) 教員養成・教育支援者養成及び大学運営に関する業務
- 5 応募資格
 - (1) 博士の学位又はそれと同等の研究業績を有すること。
 - (2) 授業及び職務遂行に支障のない日本語能力を有すること。
 - (3) 本学が教員養成系大学であることを理解し、関連業務に積極的に従事できること。
 - (4) 生活科に関する業績を有すること。
 - (5) 指導主事、教科調査官等の教育行政経験、又は教職大学院における指導経験を有することが望ましい。
 - (6) 小学校、中学校及び高等学校の教員免許を有することが望ましい。
- 6 採用予定日 令和5年4月1日
- 7 テニュアトラック期間 5年（令和10年3月31日まで）

※ただし、テニユアの付与に係る審査の結果、テニユアトラック期間を延長することが認められた場合は、3年を限度として延長することができる。

8 給与等 東京学芸大学新年俸制による年俸給与（令和5年4月1日から適用予定）

9 提出書類

- (1) 履歴書1通（写真貼付、連絡先の電話番号及びe-mailアドレスを必ず明記すること。なお、大学等での教育歴を有する場合には、その担当科目名も明記すること。）
- (2) 研究業績一覧（①学位論文、②著書（単著・共著・分担執筆）、③審査付論文、④その他の論文、⑤その他に分けて記入。③④は、掲載雑誌の発行元を記載）
- (3) 主な研究業績3点以内の別刷（コピー可）
- (4) 教育業績一覧
- (5) 社会貢献・学会活動実績一覧
- (6) 研究・教育の概要（実務的経験・本公募業務に対する抱負を含む。）、2,000字程度

10 提出期限 令和4年8月31日（水）17時（必着）

11 選考方法

- (1) 東京学芸大学教職大学院専任教員等選考要項に基づいて行う。
- (2) 本選考においては、男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神を尊重し、業績等の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用する。
- (3) 本学は国籍、障がい等による差別を排除し、公平な選考を行う。
- (4) 必要に応じて面接を行う。
- (5) 選考結果については、選考が終了次第本人宛に通知する。
- (6) 提出書類は原則として返却しない。特に返却を希望する場合は、必要な切手を貼付し連絡先住所を記載した返信用封筒を同封のこと。
- (7) 応募に関わる費用（面接等の旅費を含む。）は応募者の負担とする。
- (8) 海外在住等により、書類等の提出が難しい場合には、「14 問い合わせ先」へ問い合わせること。

12 書類送付先

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1

東京学芸大学財務・研究推進部学系支援課学系第一係

封筒の表に「教職大学院 専任教員応募書類（生活科）」と朱書きする。

13 テニユア審査

テニユア教員（任期を付さない雇用）への採用は、テニユアトラック期間終了年度にテニユア審査を実施します。

なお、中間評価を3年目に実施し、中間評価において特に優れた業績をあげたテニユアトラック教員は、任期途中でもテニユア教員に採用されることがあります。

1 4 問い合わせ先

東京学芸大学 教職大学院長 佐々木幸寿

メールアドレス：kojyus@u-gakugei.ac.jp

件名には必ず「テニユアトラック教員の公募について（生活科）」と記入すること。

なお、「8 給与等」に関する問い合わせ先：東京学芸大学総務部人事課人事係

メールアドレス：jinjika@u-gakugei.ac.jp

1 5 その他

提出いただいた個人情報は当公募の選考にのみ利用します。